

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
串間市	水道事業	—	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続  ●
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

串間市水道事業は、人口減少により給水収益が減少する中、個別委託(料金徴収業務、水道施設維持管理業務など)を実施し、職員数を削減することで費用抑制に努めてきている。今後は、さらなる官民連携による技術面及び経営面でのレベルアップを図るため、委託業務の内容や拡充について調査・検討していく。

広域化については、令和4年度策定の「宮崎県水道広域化推進プラン」を踏まえ、広域連携に関する検討を実施しており、今後、各地域での情報交換や技術研修会等の開催を通じて、より詳細な検討を行うこととしており、その間は現行体制を維持していくことが望ましいと考えている。

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
串間市	下水道事業	公共下水道	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

串間市公共下水道事業では、処理場やマンホールポンプ場の維持管理業務の民間委託を実施し、費用の抑制に努めている。施設の統廃合や広域化については、地理的な要因から難しい状況である。公共下水道への加入促進を図りながら、現行体制で事業を継続していくことが最善であると考えている。

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
串間市	下水道事業	農業集落排水施設	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 100px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                     現行の経営 体制を継続                 </div>
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

串間市農業集落排水事業では、処理場やマンホールポンプ場の維持管理業務の民間委託を実施し、費用の抑制に努めている。施設の統廃合や広域化については、地理的な要因から難しい状況であるが、施設の更新に合わせ、施設規模の見直し(ダウンサイジング)や新技術の導入検討など、持続可能な運営に努めていく。  
 今後も、農業集落排水への加入促進を図りながら、現行体制で事業を継続していくことが最善であると考えている。

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
串間市	下水道事業	漁業集落排水施設	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続  ●
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

串間市漁業集落排水事業では、処理施設等の維持管理業務の民間委託を実施し、費用の抑制に努めている。施設の統廃合や広域化については、地理的な要因から難しい状況である。  
離島の汚水処理を行っているため、今後も処理人口が増加する見込みは無いが、離島に居住する方がいる以上、事業廃止は難しいため、現行体制を継続していく。

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
串間市	病院事業	—	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

健全な経営を図るため、串間市病院経営健全化計画書(計画期間:令和6年~令和8年)を策定し、経営改善に取り組んでいます。串間市民病院は、串間市における中核病院として、超高齢化、人口減少、医療機関減少などの社会情勢の変化に対応し、必要とされる機能を備えています。特に、公立病院としての役割(救急対応等)を果たしながら、地域医療を担うため、現行の経営体制・手法を継続しつつ運営を行っていきます。